



HOPPY team TSUCHIYA
レースリポート スプリント 土曜 予選・決勝
2025SUPER GT Rd.4 富士スピードウェイ

日時	2025年8月2-3日	■車両名	HOPPY Schatz GR Supra GT
■場所	富士スピードウェイ	■カーNo.	25
■監督	土屋 武士	■ドライバー	土曜日担当 佐藤 公哉
■チーム	HOPPY team TSUCHIYA	■リザルト	予選 27位／決勝25位

初の土日 1レースずつのスプリントフォーマット

初日は厳しい戦いも日曜日につながるレースに

SUPER GT シリーズ第4戦は真夏の富士スピードウェイを舞台に始まった。今回は初のスプリントフォーマットが採用され、土日それぞれ1レースずつが行われる。両日ともドライバー交代義務なし、給油義務なしで争う。土曜日は35周、GT500、GT300の混走でのレースとなる。武士監督曰く「ドライバーズレース」というフォーマットだ。#25 HOPPY Schatz GR Supra のドライバーは土曜日を佐藤公哉選手、日曜日を松井孝允選手がそれぞれ担当する。Hoppy Team TSUCHIYA は第3戦セパンをスキップしたので久しぶりのレース、しかしその間、鈴鹿と富士で2度のテストを経て、この富士と後半戦に備えてきた。そのポテンシャルを発揮できるか、土曜日の模様をリポートする。

夏の太陽が降り注ぐ中、朝のフリー走行が始まる。今回はスプリントレースということもあってか、武士監督は「コースで見る」といい車に飛び乗る。筆者も同情してGR スーパコーナードへ向かう。ここ（富士）ではいつも（チェックするのは）スーパコーナードなのですか？と尋ねると、「そうだよ」と。続けて「車のバランスがよくわかるから」とのこと。そこでセッションを見終えると、課題となる点をすでに見出していた。「硬過ぎて跳ねてしまってるよね」。サスペンションが、とかバネが、とかではなく、車全体でいなすような動きができていない、とのこと。ガレージに戻ると佐藤選手、松井選手、木野エンジニアと四人ですぐにミーティングに入る。武士監督の見立てとドライバーのフィーリングを合わせ込み施す対策を決めていった。



▼公式練習 <GT300 26位 タイム：1分39秒374>

予選までのわずかな時間、サーキットサファリの時間も有効に使って問題解決に向かう。もう一度GR スーパコーナードで車の動きを確認した武士監督。「さっきよりちょっと収まってる」とするも、まだ十分ではない模様。ガレージに戻り、さらに調整を進めることにした。瞬く間に予選の時間がやってきた。佐藤選手が乗り込み、コースイン。アタックするも公式練習のタイムにわずかに届かず、28台中の27位で予選を終えた。

▼公式予選 <GT300 27位 タイム：1分39秒701>



決勝スターティンググリッド 43(27)番

迎えた決勝。スターティンググリッドの上は太陽の日差しとアスファルトの照り返しで強烈な熱気を帯びていた。午後 3 時を過ぎ、白バイやパトカーに先導されたパレードラップに続いて決勝レースがスタート。スタート直後に GT500 クラスのマシンが 1 台接触からコースアウト。いきなりのセーフティカーランとなる。レースリスタート後は大きな混乱なくレースは進んだ。佐藤選手の操るマシンは着実に走行し、前を走る車のトラブルなどで 2 つ順位を上げ、25 位でフィニッシュ。灼熱の中のスプリントフォーマットでのレースを終えた。Hoppy Team TSUCHIYA は決勝までの時間内で試せることにチャレンジしたが、問題を完全に解決することはできず、スピードを完全に取り戻せ

ない中での苦しいレースとなった。

▼決勝レース<GT300 25 位>

▽土屋武士監督コメント「今日はスピードがなくて、公戦には辛いレースをさせてしまった。開幕からまだまだスピードが足りない状況ですけど、予選決勝を通じて、データ取りという点では非常に有益だった。方向性が大きく見えた。明日はまた違った方向のセットアップを試せる。やはりレースを走り切るというのが一番のデータどりになるので、この（スプリント）フォーマットはウチにとってはありがたい。明日はスピードが出てない原因を積み上げてきているので、決勝が終わって光明が見えた、というレースにしたい。そう言いながら最下位じゃないか、と言われるかもしれないけど、これは我々は通らなければいけない道なので。それをしっかり消化していきたい」

▽佐藤公哉選手コメント「僕にとってはスプリントとはいえ、普段の 1 ステントとあまり変わらない感じだったのですが、スケジュール的にタイトで、僕だけじゃなく、メカニックさん達もちょっとバタバタした 1 日だったかと思います。結果から行くと、予選決勝を通じてほぼ何もできずに終わったな、手も足も出ないというのはこういうことなんだなと思知った。セパンに行けなかった分、チームの皆さんも色々手配してくれて、もうちょっと思い描いていた結果は良かったが、現実はそんなに甘くないということだと思います。実際何もできずに終えてしまっているの。明日は応援だけですが、今日僕が走った上での良かったものや得たものを活かして、孝允さんに少しでも上に行っていただくのが僕に残された仕事だと思うのでそれをしっかりやり切りたいと思います」

◎YouTube チャンネルを開設しています！こちらもぜひご覧ください！ https://www.youtube.com/@tsuchiya_25

【問い合わせ先】

つちやエンジニアリング合同会社

〒252-0822 神奈川県藤沢市葛原2507

0466-49-5010 FAX : 0466-49-5011

担当： 土屋・豊原